

2019年度 社会情報学シンポジウム

SDGs と対話する社会情報学

地域・情報・メディア

タイムテーブル

12:30～13:00 開場

13:00～13:05 開会挨拶:森谷健(社会情報学部 教授)

13:05～13:30 イントロダクション:平田知久(社会情報学部 准教授)

13:35～14:00 備えあれば、うれしいなし?～防災の目的を再考する～
:金井昌信(理工学府 教授)

14:05～14:30 ひとりひとりの「ちがい」って何だろう?～人的多様性の
活かし方を再考する～
:結城恵(社会情報学部 教授)

14:30～14:45 休憩(フロアからの質問受付)

14:45～15:00 報告へのコメント:平田

15:00～15:25 コメントへのリプライ:金井・結城

15:25～15:45 フロアからの質問に対するリプライ:金井・結城・平田

15:45～16:10 オープンディスカッション

16:10～16:15 閉会挨拶:平田

2015年9月の国連総会で採択されたSDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)は、2016年～2030年までの15年間にわたる国際的な目標・行動の指針であり、日本でも政府主導の実施指針が決定されるなど、その推進が目指されています。

今回のシンポジウムでは、多岐にわたるSDGsの目標の中でも、特に地域や情報に関わるものについて、群馬大学理工学府教授で災害情報学が専門の金井昌信先生と群馬大学社会情報学部教授で多文化共生が専門とする結城恵先生をお招きしてご報告いただき、SDGsの達成に向けての様々な実践や解決すべき課題を、本学の教員・学生、そして地域の皆さまと共有したいと思います。

場所 : 群馬大学 荒牧キャンパス 教養教育GB棟 GB155

日時 : 2020年2月14日(金)13:00～16:15

定員 : 先着200名程度(申込不要)

主催:群馬大学 社会情報学部 社会情報学教育・研究センター
お問い合わせ:群馬大学 社会情報学部 総務係 (027-220-7403)

